# **Provii!!** ご利用マニュアル (**AD**連携ツール)

# 令和6年9月18日



目 次

1. はじめに	3
2. システム概要	3
3. 制限事項	4
4. 処理内容	5
4.1. ADの属性情報取得・CSVファイルの作成	5
4.2. AD連携ツールからGoogle Workspace同期	5
4.3. 処理結果通知メール	6
5. 初期設定	7
5.1. プロキシサーバー等のホワイトリスト登録	7
6. AD連携ツール初期設定	8
6.1. 処理結果メール送信用の設定	8
6.2. アプリケーションのインストール	19
6.3. 設定ファイルの設定方法	24
6.4. タスクスケジューラの設定方法	27
6.5. テストモード	33
7. Provii!!へ連携するCSVファイル	35
7.1. CSVファイルの種類	35
8. エラー時の対応方法	37
8.1. CSVファイルアップロード処理時のエラー	37
8.2. Provii!!同期処理時のエラー	39
9. 外部連絡先の重複について	40
10. 問い合わせ先	41



2

### 1. はじめに

このたびは、弊社のサービスであるProvii!!AD連携ツール(以下、当アプリケーション)をお 申込みいただき、誠にありがとうございます。

今後もお客様の満足を第一と考え、製品及びサービスを提供することで、皆様のお役に立 てるよう努力してまいります。

本マニュアルでは、AD連携ツールの詳細について記載しております。 「<u>利用マニュアル(共通編)</u>」をご確認のうえ、本マニュアルをご参照ください。 また、別機能の詳細については、各機能マニュアルをご確認ください。

### 2. システム概要

当アプリケーションは、お客様の Active Directory(以下、AD)から属性情報を取得し、 Provii!!ヘデータを連携できるアプリケーションです。

	追加	更新	削除
ユーザー(基本情報)	0	0	0
ユーザー(電話番号)	0	0	0
ユーザー(メールアドレス)	0	0	0
ユーザー(住所)	0	0	0
ユーザー(メールエイリアス)	0	-	0
グループ(基本情報)	0	0	0
グループ(設定情報)	-	0	-
グループ(メールエイリアス)	0	-	0
グループメンバー	0	-	0
外部連絡先(基本情報)	0	0	0

以下の表は、当アプリケーションがProvii!!へ連携可能なデータの対応表です。



#### 処理の概要図

処理の流れは以下のようになります。



### 3. 制限事項

- ADから属性情報を取得するため、お客様のADサーバーへ接続できるサーバーが 必要になります。
- リモートサーバー管理ツール(RSAT)を使用します。リモートサーバー管理ツールの ご準備をお願いいたします。
- 連携結果やエラー検知の通知メールを送信するため、お客様環境にて"Google Cloud™"のプロジェクトを作成し、Gmail APIを使用します。
- AD連携ツールの利用につきましてはオプション契約が必要となります。
- 当アプリケーションはADからProvii!!へのデータ連携、Provii!!から"Google Workspace™"(以下、GWS)へのデータ同期が可能なアプリケーションとなっており ます。

GWSまたはProvii!!からADヘデータを追加・更新・削除することはできません。

Google Cloud<sup>™</sup>、Google Workspace<sup>™</sup>は、Google LLCの商標です。



### 4. 処理内容

当アプリケーションを実行した際の処理内容となります。

#### 4.1. ADの属性情報取得·CSVファイルの作成

ADに登録されている属性情報(ユーザー、グループ、連絡先)を取得し、取得したデータを 元にサーバー内にCSVファイルを作成します。

下記のデータから抽出した差分をCSVファイルへ出力します。

- 当アプリケーションが今回実行時に取得したADデータ
- 当アプリケーションが前回実行時に取得したADデータ
- Provii!!に同期されているGWSのリソースデータ

#### 4.2. AD連携ツールからGoogle Workspace同期

作成したCSVファイルを当アプリケーションがProvii!!へアップロードします。

CSVファイルのアップロード後、Provii!!へCSVファイルのデータが反映され、Provii!!にて自動でGoogle Workspaceと同期が行われます。

同期処理は各機能の「Google Workspace同期」にあたるアップロード処理と同等の内容になります。

詳細は、各機能マニュアルをご確認ください。



#### 4.3. 処理結果通知メール

当アプリケーションの処理結果メールは、初期設定にて指定した通知先メールアドレスへ送信します。

Provii!!へCSVファイルのアップロードが完了すると下記のメールが送信されます。

	[ADLinkageTool]Provii!!送信完了
d	
	【処理日時】 2024/07/31 13:38:57
	【処理メッセージ】 AD連携ツールのProvii!!へのアップロード処理が正常に終了しました。
	[グループ] 登録: 0件 更新: 0件 削除: 0件
	[グループエイリアス] 登録:0件 削除:0件 <b>(</b>
	・ [ユーザー] 登録: 0件 更新: 1件 削除: 0件

Provii!!同期処理が完了すると、下記のメールが送信されます。





### 5. 初期設定

当アプリケーションを利用するための初期設定となります。

#### 5.1. プロキシサーバー等のホワイトリスト登録

プロキシサーバー等のセキュリティ設定により接続制限をしている場合のみ、本設定が必要となります。

以下に記載のURL/ドメインをプロキシサーバーのホワイトリストに登録してください。

【設定項目】

URL/ドメイン
https://oauth2.googleapis.com
https://storage.googleapis.com
https://gmail.googleapis.com



### 6. AD連携ツール初期設定

当アプリケーションをご利用いただくための設定です。

#### 6.1. 処理結果メール送信用の設定

当アプリケーションから処理結果メールを送信する際にGmailを利用します。 そのため、事前にお客様環境のGoogle Cloudにてメール送信用鍵ファイルの作成とAPIを 有効化する必要があります。

【設定手順】

Google Cloudへアクセスします。
 Googleのログイン画面が表示された場合は、作業を実施するアカウントのメールアドレスを入力します。

(URL:<u>https://console.cloud.google.com/</u>)

2. 画面上部の「プロジェクトの選択▼」を押下します。プロジェクトを作成している場合 は、作成済みプロジェクト名が表示されます。

	Þ	スラッシュ (/) を使用し	- てリソース、ドキュメン	/ Q 検索	÷	Ų	0	
		•						
🛆 ようこそ	<u>.</u>		•	4	<u>&gt;</u>			
現在の位置:	Mgr. 4004.000.1	Things tool	•			,		
グッシュボード 推奨事項								
➡ VM を作成	JQuery でクエリを実行	➡ GKE クラスタを作成	+ Storage バケットを作	கி				



3. 「新しいプロジェクト」を押下します。

選択元	NEW PROVE PLACET APPENDIX	新しいプロジェクト
<b>Q</b> 703	ェクトとフォルダを検索	
最近のプロ	コジェクト スター付き すべて	
	名前	ID
✓☆₽	Allerhauffed	adintegrated
₿	des provit Tight ware, core,	2588-40121808
☆ ಾ	ad integrated	ad linkage tool
☆ 🕽	Presit: Plattlanter,	provi Rightsystem
☆ 🏶	Gene Propert.	gam project with the will
☆ 🕽	Self Provid	gam-project-dift-rgft-cod
☆ 🕽	Sell Provid	gam-project-tab-g/p-pa/
☆ 🏞	grad checker test.	groat chacker test
☆ 🕽	Grout temptate horses	4pt 15530532248247142930288514
☆ 🕽	Ma Propert 41816	mitorito columne 307807
		キャンセル 開く

任意のプロジェクト名を入力し、[作成]を押下します。
 (プロジェクト名の例: ad-linkage-tool)

	スラッシュ (/) を使用してリソース、ドキュメン
新しいプロジェクト	
▲ 割り当て内の残りの の増加をリクエスト MANAGE QUOTAS 2	プロジェクト数は -1 projects 件です。プロジェクト するか、プロジェクトを削除してください。 <mark>詳細</mark> Z
プロジェクト名 * ad-linkage-tool プロジェクト ID: ad-linkage-took	396305。後で変更することはできません。 編集
(組織* プロジェクトに関連付ける組織を	▼ 選択します。この選択を後で変更することはできませ
ん。 [場所*	参照
親組織またはフォルダ 作成 キャンセル	



5. 作成したプロジェクトを選択します。

選択元	NEXPROVER, KINT APPECON	新しいプロジェクト
<b>Q</b> 703	ェクトとフォルダを検索	
最近のプロ	コ <b>ジェクト</b> スター付き すべて	
	名前	ID
✓ ☆ 🐌	NDLoringerTred.	adinkaption
☆ 🕽	ad-linkage-tool	ad-linkage-tool
⊞	des prost. Table appr. com. 🗣	2566-40121608
☆ 📰	Presid: Pagellanter,	provid Rightsystem
☆ 🕯	Gene Propert	gam-propert with tys wilk
☆ 🐌	Gener Property @	gam propert diff-opf and
☆ 📰	Gene Project	gam propert tab-gdy part
☆ 📰	grad checker test.	groat-checker test
☆ 🕽	Small template komm.	type 155331532248247142930288514
☆ 🕽	No Propert 41815	robotic column 307807
		キャンセル 開く

6. プロジェクト選択後、サイドメニューから「APIとサービス > ライブラリ」を押下しま す。

	Google Cloud	🌢 ad-lini	nkage-tool 💌			Q 🛱 Ы	ļ ()	: 0
51	Cloud の概要	>						
	プロダクトとソリュー							
固定決	Ťду		API 🗄	イブラリヘようこそ				*
API	API とサービス	<b>〉</b> <sub>有</sub>	API ライ 自効な API とサービス	ブラリには、ドキュメント、リンク、効	率的な検索機能が備わっています。			•
	お支払い		マイブラリ Q A	PI とサービスを検索				
Θ	IAM と管理	> 20	忍証情報			•		
	マーケットプレイ	~	Auth 回意画面 ページの使用に関する契約					
۲	Compute Engine	>	262			すべて表示(21)		
٢	Kubernetes Engine	>						
	Cloud Storage	>	Maps SDK for Android	Maps SDK for iOS	Maps JavaScript API	Places API		
9	BigQuery	>	Google	Google	Google	Google Enterprise API		
11	VPC ネットワーク	>	Maps for your native Android app.	Maps for your native iOS app.	Maps for your website	Get detailed information about 100 million places		
)≽	Cloud Run							
<b>(</b> )}	SQL							
te	ロギング	>	ML			すべて表示 (12)		
٢	セキュリティ	>						
その補	ゆのプロダクト 🗸		Dialogflow API	Cloud Vision API	Cloud Natural Language API	Cloud Speech to Taxt API		
		When a Data is at	Google Enterprise API	Google Enterprise API	Google Enterprise API	Google Enterprise API		



10

7. 検索Boxで「gmail」を検索し、「Gmail API」を選択します。

API APIライブラリ			Q Gmail API	×
APLライブラリ <b>&gt; "Gmail</b> .	API"			
〒 フィルタ フィルタテ 入力	キストを	2件の結果		
<b>公開設定</b> 公開	(2)	Gi Gi	nail API ogle Enterprise API 🕑 th the Gmail API, you can view and manage Gmail mailbox data like	e threads, messages, and labels.
カテゴリ Coople Enteration ADI	^ (1)	G G	nail Postmaster Tools API	
Google Workspace	(1)	Th	 e Gmail Postmaster API is a RESTful API that provides programma nerwise available through the Gmail Postmaster Tools UI currently.	tic access to email traffic metrics (like spam reports, delivery errors etc)
その他	(1)			

8. [有効にする]を押下します。

÷	製品の詳細	
	M	<b>Gmail API</b> Google Enterprise API View and manage Gmail mailbox data.
		有効にする この API を試す I2
	概要ド	キュメント サポート 開連プロダクト



	Google Cloud	🗣 ad-l	inkage-tool ▼  スラッシュ (/) を使用	用してリソース、ドキュメン	Q、検索	÷	Ų	0	: O
li!	Cloud の概要	>							
::	プロダクトとソリューシ		•		$\square$				
固定》	βð					<u>&gt;</u>			
API	API とサービス	>	IAM	•					
	お支払い		ID と組織 ポリシーに関するトラブルシューティング		·	•	,		
θ	IAM と管理	>	ポリシー アナライザ						
¥	マーケットプレイス		組織のポリシー						
۲	Compute Engine	>	9-Cステガラシー Workload Identity 連携	➡ Storage バケットを作成					
٢	Kubernetes Engine	>	ラベル						
	Cloud Storage	>	タグ 設定						
(L),	BigQuery	>	プライバシーとセキュリティ			-			
11	VPC ネットワーク	>	Identity-Aware Proxy		Ų	Compute	Engine		
}>	Cloud Run		ロール 総査ログ						
<b>(</b> ))	SQL		リソースの管理	VPC ネットワーク	0	S Kubernet	es Engi	ne	
te	ロギング	>	プロジェクトを作成						
۲	セキュリティ	>	エッセンシャル コンタクト アセット インベントリ						

9. サイドメニューから「IAMと管理 > サービスアカウント」を押下します。

#### 10.「サービスアカウントを作成」を押下します。

ナービス アカウン	·ト + !	サービス アカウン	ントを作成	盲 削除	+ アクセスを	管理 C更新	<b>\$</b> 学&
プロジェクト「ad	-linkage-tool I	のサービス	アカウン	/ <b>ト</b>			
ナービス アカウントは God	ndle Cloud サービス	ID (Compute Engl	ine VM、 App E	・ Engine アプリ、	Google 以外で実行	されているシステムなどで	実行されている
(a) + ± + + + + + + + + + + + + + + + + +		The state of the second					
・ド <b>)</b> を表します。 <u>サービ</u>	スアカウントの詳細	間をご覧ください。					
- ド)を表します。 <u>サービ</u>  織のボリシーを使用して  スクのあるサービスアカ	ス アカウントの詳細 サービス アカウント ウント機能をブロッ	冊をご覧ください。 を保護できます。 ・クすることが可能	_図 IAM ロールの まです。 <u>サービ</u>	自動付与、鍵の スアカウント	つ作成やアップロー の組織のポリシーの	ド、サービス アカウントの 詳細をご覧ください。 [2]	完全な作成など、
- ド)を表します。 <u>サービ</u> 1職のポリシーを使用して リスクのあるサービス アカ	ス アカウントの詳緒 サービス アカウント ウント機能をブロッ	#をご覧ください。 を保護できます。 ・クすることが可能	_☑ IAM ロールの ぎです。 <u>サービ</u>	自動付与、鍵の スアカウント	D作成やアップロー の組織のポリシーの	ド、サービス アカウントの )詳細をご覧ください。 [2]	完全な作成など、
-ド)を表します。 <u>サービ</u> I職のポリシーを使用して ノスクのあるサービスアカ <b>〒 フィルタ</b> プロパ	ス <u>アカウントの詳細</u> サービスアカウント ウント機能をブロッ ティ名または値を,	#をご覧ください。 *を保護できます。 •クすることが可能 入力	_ピ IAM ロールの きです。 <u>サービ</u>	自動付与、鍵の スアカウント	つ作成やアップロー の組織のポリシーの	ド、サービスアカウントの 詳細をご覧ください。 🖸	完全な作成など、 <b>②</b> III
-ド)を表します。 <u>サービ</u> 職のポリシーを使用して リスクのあるサービス アカ <i>〒</i> フィルタ プロパ <u>メール</u>	マスアカウントの許諾 サービスアカウント ウント機能をプロッ ティ名または値を ステータス	#をご覧ください。 ・を保護できます。 ・クすることが可能 入力 名前 个	_ピ IAM ロールの です。 <u>サービ</u> 説明	自動付与、鍵の ス アカウントの キー ID	つ作成やアップロー の組織のポリシーの キーの作成日	ド、リービス アカウントの 詳細をご覧ください。 2 OAuth 2 クライアント II	完全な作成など、 ② III ③ 操作



11.「サービスアカウント名」に任意のアカウント名を入力し、[完了]を押下します。 (サービスアカウント名の例:mail-send)

※サービスアカウントIDは自動で入力されますが、任意のIDへ変更することも可能です。

← サービス アカウントの作成
1 サービス アカウントの詳細
サービス アカウント名 mail-send
- ジービスアカウントID*
メールアドレス: mail-send-176@ad-linkage-tool.iam.gserviceaccount.com <b>「</b>
サービス アカウントの説明
作成して続行
<ul> <li>このサービス アカウントにプロジェクトへのアクセ</li> <li>スを許可する (省略可)</li> </ul>
<ul> <li>3 ユーザーにこのサービス アカウントへのアクセスを</li> <li>許可 (省略可)</li> </ul>
完了 キャンセル

12. 作成したサービスアカウントの「操作」から「鍵を管理」を押下します。

サービ	スアカウント	┿ サービス アカウントを	作成 🍵 削	除 <b>+生</b> ;	アクセスを管理	C更新				⇒学ぶ
<b>プロジ</b> サービス い。 ビ 組織のポ 能です。	エクト「ad-linkage-to アカウンドは Google Cloud サート リシーを使用してサービスアカウ サービスアカウントの相関のパリ	ol」のサービスアだ ごスID (Compute Engine VA ントを保護でさます。IAM E シーの詳細をご覧ください	<b>カウント</b> M、App Engine アン コールの自動付与、 <u>。</u> C	プリ、Google 錠の作成や	・以外で実行されて・ アップロード、サー	いるシステムなどで実行されているニ ・ビス アカウントの完全な作成など、	コード)を表します。 リスクのあるサービ	<u>サービスアカウントの</u> スアカウント機能をプロ	<u>詳細をご覧</u> コックする。	<u>くださ</u> ことが可
	х-л.	ステータス	名前 🕇	说明	≠— ID		キーの作成日	OAuth 2 クライアン	- ID 🚱	操作
	nail-send-176@ad- linkage- tool.lam.gserviceaccount.com	❷有効 m	mail- send		キーがありませ	<i>Ъ</i>		104762860973949	834786 詳細を管 権限を管	: 管理 ■ 押
	Solandjalitika telan protectori or	<b>8</b> 44	nat ant		805.86	Market Concern 1117 Market Market	2021-00-12	1011-041-0221-04	<ul> <li>鍵を管理</li> <li>指標を計</li> <li>ログを計</li> <li>無効に3</li> </ul>	
									削除	_

13

13.「鍵を追加 > 新しい鍵を作成」を押下します。

← m	nail-send			
詳細	権限	+-	指標	ログ
鍵				
۵	サービス ☑を使用す	アカウント キ することをおす	ーは、不正使 すめします。	用されるとセキュリティ上のリスクになる可能性があります。 Google Cloud でサービス アカウントを認証する最適な方法の
新しい鍵 い。	ペアを追加す	するか、既存の	)鍵ペアから公	開鍵証明書をアップロードしてくださ
組織のポ サービス	<u>リシー</u> <b>区を(</b> アカウント)	更用して、サー 用の組織のポリ	-ビス アカウン リシーの設定の	>ト キーの作成をブロックします。 D詳細 <sup>[2]</sup>
鍵を追	bu <del>-</del>	_		
新しい 既存の	い鍵を作成 D鍵をアッ	ブロード	キーの作成	日 鍵の有効期限

14. 作成するキーのタイプで「JSON」を選択し、[作成]を押下します。

※任意のフォルダヘサービスアカウントキーファイルを保存してください。ファイルは 「<u>6.2. アプリケーションのインストール</u>」で使用します。

「mail-send」の秘密鍵の作成
秘密鍵を含むファイルをダウンロードします。この鍵を紛失すると復元できなくなるため、ファイルは大切に保管してください。
キーのタイプ ● JSON 推奨 ● P12 P12 形式を使用したコードとの下位互換性を目約としています
キャンセル 作成



15. サービスアカウント画面より、作成したサービスアカウントの「操作」から「詳細を管理」を押下します。

サーヒ	ごス アカウント +	サービス アカウント	を作成 💼 削	◎除 +皇 (	アクセスを管理	€更新			⇒学ぶ
プロシ サービス <u>い。</u> ピ 組織のボ 能です。	ジェクト「ad-linkage-tool アカウントは Google Cloud サービン リシーを使用してサービス アカウン サービス アカウントの相應の沢リシ	」のサービス ア CID (Compute Engine N トを保護でさます。IAN ーの詳細をご覧ください	<b>?カウント</b> /M、App Engine ア 1 ロールの自動付与 ハ <u>。</u> ぴ	7プリ、Google F、鍵の作成や	■以外で実行されてい アップロード、サー	いるシステムなどで実行されているコ - ビス アカウントの完全な作成など、	ード) を表します。 リスクのあるサービ	<u>サービス アカウントの詳細を</u> ス アカウント機能をプロック	<u>ご覧くださ</u> することが可
Ŧ	フィルタ プロバティ名または値を	ミ入力						6	) III
	X-JL	ステータス	名前 🕇	説明	≠— ID		キーの作成日	OAuth 2 クライアント ID	操作
	₽ mall-send-176@ad- linkage- tool.lam.gserviceaccount.com	④有効	mall- send		キーがありませ	ίω.		10476286097394983478 詳細	16 1を管理
	S national participation and the second seco	6-11X	mat and		875.88	1404/1704-0111975424454098	2021-0512	種の	(で自生 )管理 (を表示
								ログ 無効 削除	を表示 いにする

16.「詳細設定」を押下します。

← mail-send			
詳細 権限	*-	指標	ログ
サービス アカ (名前)	ウントの	詳細	
mail-send			保存
説明			保存
メール mail-send-176@ad-linl	kage-tool.iam	.gserviceaco	count.com
一意の ID 104762860973949834	4786		
サービス アカウ	ントのス	テータス	ξ
アカウントを無効にする す。	ることによって	、アカウント	トを削除することなくポリシーを保持できま
✔有効			
サービスアカウント	の無効化		
詳細設定			~



15

17.ドメイン全体の委任に記載されている「クライアントID」をコピーします。

← m	nail-send				
詳細	権限	+-	指標	ログ	
詳細設	定				^
ドメイ	ン全体の	委任			
•	ドメイン会 ス アカウ 戻すには、 Workspac	全体の委任に ントに付与す サービス ア e 管理コンン	よって組織の る場合には、 7カウントを パールからア・ 詳細 12	Dデータへのアクセン 、注意深く行う必要 無効化または削除す クセス権を削除しま	ス権をごのサービ があります。元に るか、Google す。
クライア: GOOGI	> h ID: 10476 LE WORKSPA	28609739498 CE 管理コン ace Mark	334786 <b>「</b> ソールを表示 etplace C	Ruth クライア	ント
4	この OAut Marketpla 用する必要 ト内のすべ この操作を しかありま	h クライアン ce のインス 愛があります でての OAuth 愛元に戻すに ません。 ット アクセス	トの作成は、 トールをサオ 。 Google Wi クライアン は、サービン (の詳細 I2	、ドメインでの Goo ートするために必要 orkspace Marketplac トに権限を付与する スアカウントを無効	gle Workspace そであり、慎重に使 ee は、プロジェク 場合があります。 にするか削除する
GOOGI	E WORKSPA	CE MARKET	PLACE 対応	の <b>OAUTH</b> クライア:	ントを作成

18. [GOOGLE WORKSPACE管理コンソールを表示]ボタンまたは以下リンクより、 Google Workspace管理コンソールを開きます。

(URL:<u>https://admin.google.com/</u>)



#### 19. サイドメニューから「セキュリティ > アクセスとデータ管理 > APIの制御」を押下 し、「ドメイン全体の委任を管理」を押下します。

= 💽 Admin	Q、 ユーザー、グループ、設定を検索			¢	8	0		0		
→ 😯 セキュリティ	セキュリティ > APLの制御									
概要										
アラートセンター		アプリのアクセス制御	]							
) 認証	API の制御	アプリからのユーザーの Google	データへのアクセスを管理!	します。 アプリのアク1	こス制御の詳細					
▼ アクセスとデータ管理	このコントロールを使用して、ユーザー	Google Workspace Marketplace の プリは自動的に信頼されます。	Google Workspace Marketplace の許可リスト にあるアプリと、ウェブアプリとモバイルアプリのリスト プリは自動的に信頼されます。						りとiO	S 7
API の制御	の Google データに対する、内部アプリ とサードバーティ製アプリの API アクセ	松栗	D 個の制限付きの Google <sup>-1</sup>	サービス	9個の設定済みアフ	ź1)				
クライアントサイドの暗 号化	スを管理できます。	100,54	17 個の無制限の Google 5	-EX	13 個のアクセス済	みアプ	J			
コンテキストアウェア ア クセス			GOOGLE サービスを管理		サードパーティ製	アプリ	のアク	セスを	管理	
データ分類										
データの保護										
Google セッションの管理		DOLE NEW								Č
Google Cloud セッション の管理		カスタム ユーザー メッセージ オフ	未設定のサー	ド <mark>バーティ製アプリ</mark> ィ型アプリへのアクセ	内部アプリ マ 内部アプリ	を信頼	すろ			
安全性の低いアプリ		12	をユーザーに	作取する 許可する	× 1980/2/2		у.Ф			
▶ 山 レポート										
▶ 🗖 お支払い		ドメイン全体の委任								
• @ アカウント		デベロッパーは、開発したウェフ	「 アプリケーションとその他	Iの API クライアントを	Google に登録して	Gmai	はどの	Google	♥-t	-
⊕ n-n		ス内のデータへのアクセスを有対 はパスワードがなくても、クライ	iにできます。登録されたこ 'アントはユーザーデータに	れらのクライアントを アクセスできるように	言理者が承認すると よります。 詳細	、個々	カユー!	ザーの同	意また	
△ ストレージ		ドメイン全体の委任を管理								
一部を表示										_

#### 20.「新しく追加」を押下します。

セキュリティ ゝ A	セキュリティ > APIの制御 > <b>ドメイン全体の委任</b>					
API クライア	アント 新しく追加 クライアント情報をダウンロー					
(+ 2774	夕を追加					
名前	クライアントID スコープ					
	services. (Intercompany Comparison					



17

21. 新しいクライアントIDを追加にて、以下の値を入力し、[承認]を押下します。

クライアントID :手順11でコピーしたクライアントID

 $OAuth \exists - \mathcal{T}: \underline{https://www.googleapis.com/auth/gmail.send}$ 

新しいクライアント ID を追加	
クライアント ID	
□ 既存のクライアント ID を上書きする ? OAuth スコープ (カンマ区切り)	×
nttps://www.googleapis.com/autn/gmail.send	
キャンセル	承認

セキュリティ > APIの制御 > <b>ドメイン全体の委任</b>
API クライアント 新しく追加 クライアント情報をダウンロー
(+ フィルタを追加)
名前 クライアント ID スコープ
ADLinkageTool/auth/gmail.send
tentenesses between the second line and the second se



#### 6.2. アプリケーションのインストール

当アプリケーションはADから属性を取得するため、リモートサーバー管理ツール(RSAT)を使用します。

当アプリケーションを実行するサーバーにリモートサーバー管理ツール(RSAT)をインストールします。

【インストール手順】

- 1. スタートメニューの「サーバー マネージャー」を起動します。
- 2. ダッシュボードより、「役割と機能の追加」を押下します。

▶ サーバー マネージャー	- 🗆 X
● サーバーマネージャー・ダッシュボード ・ ②	管理(M) ツール(T) 表示(V) ヘルプ(H)
Image: Pyyout - F       サーバーマネージャーへようこそ         Image: Default by - バー       サーバーマネージャーへようこそ         Image: Default by - バー       1         Image: Default by - バー       2         Image: Default by - バー       2	- <b>る</b> 非表示



3. 役割と機能の追加ウィザード画面が表示されたら、[次へ]を押下します。

눰 役割と機能の追加ウィザード	-		×
開始する前に	WIN	対象サー G1RICLI9A	۲¢– 5R
開始する前に インストールの種類 サーバーの選択 サーバーの役割 機能 確認 結果	このウィザードを使用すると、役割、役割サービス、または機能をイソストールできます。ドキュメントの共有や ホストなどの組織のコンビューティング ニーズに応じて、インストールする役割、役割サービス、または機能を診 役割、役割サービス、または機能を削除するには、次の手順を実行します: 役割と機能の削除ウィザードの起動 続行する前に、次のタスクが完了していることを確認してください。 ・管理者アカウントに強力なパスワードが設定されている ・静的 IP アドレスなどのネットワークの設定が構成されている ・Windows Update から最新のセキュリティ更新プログラムがインストールされている 前提条件が完了していることを確認する必要がある場合は、ウィザードを閉じて、それらの作業を完了して ドを再度実行してください。 続行するには、[次へ]をクリックしてください。	Web サイ 決定します。	ゲー
		キャントク	П.
	< HU/(P) 2/(N) > 1/2(P-1/(I))	エアノビ	v

#### 4.「役割ベースまたは機能ベースのインストール」を選択し、[次へ]を押下します。

🟊 役割と機能の追加ウィザード		-		×
<ul> <li>         役割と機能の追加ウィザード     </li> <li>         インストールの種類     </li> <li>         ガーバーの選択         ナーバーの役割         機能         確認         結果     </li> </ul>	の選択		ロ <sub>対象サー</sub> / 51RiCLI9A たはオフラ またはセッ	× に服 (ク) ジョ
	<前へ(P) (次へ(N) > インストーJ	ν(I)	キャンセノ	L

20

5. サーバーの選択にて、インストールするサーバーが選択されていることを確認して、[次へ]を押下します。

👝 役割と機能の追加ウィザード		_		×
対象サーバーの選抜	5	WIN	対象サー -G1RICLI9A	/(- 45R
開始する前に	役割と機能をインストールするサーバーまたは仮想ハードディスクを選択します。			
インストールの種類 サーバーの選択	<ul> <li>● サーバー プールからサーバーを選択</li> <li>○ 仮想ハード ディスクから選択</li> </ul>			
サーバーの役割	サーバー ブール			
機能				
確認				-41
結果	名前 IP アドレス オペレーティング システム			
	IN CACARA IN MULTIN Mound Makes Server 271 36			
	1 台のコンピューターが見つかりました このページには、サーバー マネージャーの [サーバーの追加] コマンドを使用して追加された、Window それ以降のリリースの Windows Server を実行しているサーバーが表示されます。オフライン サー/ てデータ収集が完了していないサーバーは表示されません。	vs Serve (ーや、新	r 2012 ま たに追加	たは され
	< 前へ(P) 次へ(N) > インストー	Jl/(I)	キャンセ	IL

#### 6. サーバーの役割にて、[次へ]を押下します。

📤 役割と機能の追加ウィザード		- 🗆 X
サーバーの役割の選	択	対象サーバー WIN-G1RICLI9ASR
開始する前に	選択したサーバーにインストールする役割を 1 つ以上選択します。	
インストールの種類	役割	説明
サーバーの選択 サーバーの役割 機能 確認 結果	Active Directory Federation Services         ^           Active Directory Rights Management サービス         Active Directory ドメイン サービス           Active Directory ジオトウェイト ディレクトリ サービス           Active Directory 証明書サービス           DHCP サーバー           DNS サーバー           FAX サーバー           Host Guardian サービス           Windows Server Update Services           Windows Server Update Services           Windows Server Update Services           デパイス正常性構成証明           ネットワーク ポリシーとアクセス サービス           レモート デスクトップ サービス           リモート デスクトップ サービス           マ	Active Directory フェデレーション サービス (AD FS) は、セキュリティで保護された簡 易な ID フェデレーション機能を提供しま す。AD FS には、ブラウザー ベースの Web SSO を有効にするフェデレーション サービス が含まれます。
	< 前へ(P) (次へ(N)	インストール(I) キャンセル



7. 機能の選択にて、「リモート サーバー管理ツール > 役割管理ツール > AD DS および AD LDS ツール > AD DS ツール」を選択します。

「AD DS ツールに必要な機能を追加しますか?」画面が表示されるので、「機能の 追加」を押下します。





8. 機能の選択画面に戻るので、[次へ]を押下し、インストールを行います。

📥 役割と機能の追加ウィザード				_			×
機能の選択	御祝!.たサーバーにインストールする機能を 1 つ以 ト溜択!.ます。			w	'IN-G	対象サー) i1RICLI9A	1(– 5R
開始する前に インストールの種類			説明				
サーバーの選択 サーバーの役割 機能 確認 結果	□ ビア名解決フロトコル         □ フェールオーパー クラスタリング         □ マルチパス I/O         ▷ メッセージ キュー         □ メディア ファンデーション         □ リモート アシスタンス         ▲ ✓ リモート サーパー管理ツール         ▲ ✓ 役割管理ツール         ▲ ✓ AD DS および AD LDS ツール         ▶ ▲ ▲ AD DS および AD LDS ツール         ▶ ▲ ▲ AD DS Shap-Ins and Command-Line To         ✓ Windows PowerShell Ø Active Directory         ▶ □ Hyper-V 管理ツール         ▶ □ Uirt-N デスクトップ サービス ツール         □ D I = ト デスクトッブ サービス ツール         □ D = Uirt-N デスクトッブ サービス ツール         □ Active Directory 証明書サービス ツール         □ DHCP サーパー ツール	*	Active Dire DS) ツールに 使用するスオ ツールが含ま	ctory ドメイン は、AD DS 0 トップインおよび れています。	/ サ- りリモ グコマ	-ビス (AI ト管理 マンドライ)	
	< 前へ(P) 次/	^(N) >	· 1	ンストール(I)		キャンセ	L

当アプリケーションはZIPファイルになっておりますので、任意のフォルダに解凍してください。

解凍したフォルダ内の「keys」フォルダへ、前項にてダウンロードしたサービスアカウント キーファイルを保存します。



#### 6.3. 設定ファイルの設定方法

前項にてインストールした当アプリケーションは、Excelファイルで設定を行います。 設定ファイルは「設定ファイル.xlsx」で固定となっており、各シートにて設定を行います。

共通設定シート

共通で使用するための設定シートです。

- 通知先メール
   処理完了時やエラーが発生した際に送るメールアドレスを設定します。
   複数アドレスに送信する場合は、「;」区切りで設定します。
   例: admin@flight.co.jp;dev@flight.co.jp
- ユーザーが連携対象外になった場合の処理
   「論理削除」または「物理削除」を選択します。
   論理削除:GWSのユーザー情報を一時停止処理にします。
   物理削除:GWSのユーザー情報を削除します。
- Proxy設定(サーバー、サーバーポート番号、ユーザー名、パスワード) Proxyの設定をします。 Proxyで通信する場合は、https通信となります。

GWS設定シート

Googleサービスに接続するための設定シートです。

- GCSKeyファイル名 当アプリケーションご契約時に弊社からお渡しするサービスアカウントキーファイル のファイル名を設定します。
- GCSバケット名 当アプリケーションご契約時に弊社からお伝えするバケット名を設定します。
- メールKeyファイル名
   「<u>6.1. 処理結果メール送信用の設定」</u>にて作成したサービスアカウントキーファイルのファイル名を設定します。
- 送信元メールアドレス
   送信元のメールアドレスを設定します。
   GWSのユーザーメールアドレスを指定します。



#### AD設定シート

ADサーバーに接続するための設定シートです。

当アプリケーションを起動するサーバーがドメインに入っている場合には、IPアドレス、UPN 、パスワードは空欄を設定します。

- IPアドレス ADサーバーのIPアドレスを設定します。 複数ある場合は、「;」区切りで設定します。
   例:192.168.0.10;192.168.0.11 / ad-sv01;ad-sv02
- UPN ADサーバーのUPNを設定します。
   例:ad-tool@flight.local
- パスワード 上記ユーザーのパスワードを設定します。
- リトライ回数 ADサーバーへの接続リトライ回数を設定します。 接続できなかった場合にリトライする回数になります。 接続できない場合は、エラーとなります。
- タイムアウト(秒)
   ADサーバーへ接続する際のタイムアウト(秒)を設定します。
   ADサーバーへの接続が、設定した秒数以上できない場合にリトライ回数が1回になります。

#### AD取得設定シート

ADから取得する属性を設定するシートです。

ADのユーザーオブジェクト、グループオブジェクト、連絡先の属性を設定します。

- AD項目 ADから取得する属性名を設定します。
   例:sAMAccountName,sn
- 取得区分

ADのどの属性から取得するかを設定します。

- ユーザーオブジェクト : User を設定します。
- グループオブジェクト: Group を設定します。
- 連絡先オブジェクト : Contacts を設定します。
- 取得条件

ADから取得する条件を設定します。 例:flags属性から1の属性だけ取得する場合は、"1"を設定します。

 備考 当アプリケーションには影響ありません。備考として使用してください。



グループ設定シート

GWSグループのグループ設定の設定値を設定するシートです。 作成するパターン分列を追加してください。 設定値については、「<u>(別紙)グループ設定項目について</u>」を参照してください。

#### マッピングシート

Provii!!へ連携するデータとADで取得するデータをマッピングするシートです。 「マッピング元」と「デフォルト値」を設定します。

- マッピング元 ADの属性を設定します。AD取得設定シートで設定した値になります。 設定は、AD取得設定シートの「取得区分」、「AD項目」となります。
   例: User.sAMAccountName, Group.mail, Contacts.givenName
- デフォルト値 ADで取得した項目が空欄の場合や、ADから取得しない項目に対して初期値を設 定します。
- プレフィックス、サフィックス
   ADで取得した項目に対して、プレフィックス・サフィックスを追加します。
   ADで取得した項目が空欄の場合は、追加されません。

※注意

ADのユーザーオブジェクトで、管理者権限でのみ取得できる項目があります。

ユーザーオブジェクトのflags属性は、リモートサーバー管理ツール(RSAT)では取得できないため設定をお控えください。



#### 6.4. タスクスケジューラの設定方法

タスクスケジューラの設定を行うことで、当アプリケーションを毎日自動実行することができます。

【設定手順】

- 1. Windowsのスタートメニューから「Windows 管理メニュー」の「タスクスケジューラ」 を起動します。
- 2. タスクスケジューラの操作ペインから「基本タスクの作成…」を押下します。

🕑 タスク スケジューラ		- 0	×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V)	ヘルプ(H)		
🗢 🔿 🙍 🖬			
④ タスク スケジューラ (ローカル)	名前 状態 トリガー 次回の実行時刻 前回の実行時刻 前回の実行結果 作成者 作成日時	操作	
> 🔁 タスク スケジューラ ライフラリ		タスク スケジューラ ライブラリ	•
		基本タスクの作成…	
		🐌 タスクの作成	
		タスクのインポート	
		実行中のすべてのタスクの表示	
		🛃 すべてのタスク履歴を有効にする	
		🎦 新しいフォルダー	
		表示	Þ
		パルプ	

3. 基本タスクの作成にて名前を入力し、[次へ]を押下します。 (タスク名の例: AD連携)

基本タスクの作成ウィザード		×
5 基本タスクの作成		
基本9200作成 トリガー 操作 完了	このウィザードでは、よく使うタスクをすばやくスケジュールします。複数のタスク境作やトリガーなど( a)や設定は、[1条作]ペインの[タスクの作成]コマンドを使ってください。 名前(A): AD連携 説印(D):	DEF新田オブシ
	< 戻る(B) (次へ(N) > )	キャンセル

4. タスクトリガーにて「毎日」を選択し、[次へ]を押下します。

基本タスクの作成ウィザード		×
恆 タスク トリガー		
基本タスクの作成 <del> りガー</del> 操作 完了	いつタスクを開始しますか? ④ 毎日(D) ● 毎週(W) ● 毎月(M) ● 1 回取り(O) ■ コンピューターの起動時(H) ● ログオン時(L) ● 特定イベントのログへの記録時(E)	JL



5. 開始日時と間隔を入力し、[次へ]を押下します。

基本タスクの作成ウィザード		×
1 毎日		
基本9スクの作成 トリガー 毎日 操作 完了	開始(5): 2021/05/14 □▼ 15:00:00 ◆ クイムゾーン間で同期(Z) 間隔(C): 1 日	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセ	JL

6. 操作にて「プログラムの開始」を選択し、[次へ]を押下します。

基本タスクの作成ウィザード		×
1 操作		
基本タスクの作成		
トリガー	タスクでどの操作を実行しますか?	
毎日		
操作	<ul> <li>プログラムの開始(T)</li> </ul>	
完了	○ 電子メールの送信 (非推奨)(S)	
	○ メッセージの表示 (非推奨)(M)	
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル



7. プログラムの開始にて、以下の値を入力し、[次へ]を押下します。

プログラム/スクリプト: "当アプリケーションのインストール先" ¥ ADLinkageTool.exe 引数の追加(オプション): main

基本タスクの作成ウィザード			×
迿 プログラムの開始			
基本タスクの作成			
トリガー	プログラム/スクリプト(P):		
毎日	D:¥ADLinkageTool¥ADLinkageTool.exe	参照(R)	
	引数の追加 (オプション)(A):	main	
クロクラムの開始	開始 (オプション)(丁):		-
<del>л</del> . ј			
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャン	セル

8. 要約にて「[完了]をクリックしたときに、このタスクの[プロパティ]ダイアログを開く」 にチェックを入れ、[完了]を押下します。

基本タスクの作成ウィザード			Х
迿 要約			
基本タスクの作成			
トリガー	名前:	AD連携	
毎日	<b>説</b> 8月:		
操作			
プログラムの開始			
完了			
	トリガー:	毎日;毎日 15:00 (ご起動	
	操作:	ー プログラムの開始; D¥ADLinkageTool¥ADLinkageToolexe main	5
		」をクリックしたときに、このタスクのモアロバティ」ダイアログを開く これいわしたときに、新していなつわび住宅さされ、Windows フレジュール(ジョカロされます	
	00118	ビジックシンパムとでに、WILLOWSスクルリFRXです。、WILLOWSスケンユニアルと2旦/UC41は59。	
		< 戻る(B) 完了(F) キャンt	216
			-



9. 表示されたプロパティ画面にて、ログイン状態以外でもタスクを実行するように設定します。

全般タブで、「ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する」を選択し、[OK]を押下します。

④ AD連携のプロパティ (ローカル コンピューター)			
全般トリガー	操作 条件 設定 履歴(無効)		
名前(M):	AD連携		
場所:	¥		
作成者:	WIN-G1RICLI9A5R¥Administrator		
説明(D):			
ーセキュリティ オブ	 לפלי		
タスクの実行時	に使うユーザー アカウント:		
WIN-G1RICLI9A5R¥Administrator ユーザーまたはグループの変更(U)			
○ ユーザーがログオンしているときのみ実行する(R)			
● ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する(W)			
□ パスワードを保存しない(P) (タスクがアクセスできるのはローカル コンピューター リソースのみ)			
□ 最上位の特権で実行する(1)			
□ 表示しない(E	) 構成(C): Windows Vista™, Windows Server™ 2008 、	~	
	OK キャンセノ	١	

10. パスワード入力画面が表示された場合は、ログインしているユーザーのパスワード を入力します。



※実行時間を変更する場合は、プロパティのトリガータブでトリガーを選択し、[編集]を押下 します。 開始日時や間隔を設定し[OK]を押下することで、実行時間を変更することができます。

④ AD連携のプロ	パティ (ローカル コンピューター)		>
全般 (りガー)	<b>衆作 条件 設定 履歴(無効)</b>		
タスクの作成時に	、タスクのトリガー条件を指定できます。		
トリガー			*
毎日	毎日 15:00 (ご起動		看
<			>
- #6±8(N)			-
#///943.197			
		OK +v	ッセル
			,,
12 00 10 11			
カーの編集			
カーの編集 、クの開始(G): スク	rジュールに従う	v	

タスクの開始(G):	スケジュールに従う
設定 〇 1 回(N)	開始(S): 2023/08/22 ■▼ 2:00:00 🐳 🗆 タイムゾーン間で同期(Z)
<ul> <li>○ 毎日(D)</li> <li>○ 毎週(W)</li> <li>○ 毎月(M)</li> </ul>	間隔(C). 1 日
詳細設定	
🗌 遅延時間を	指定する (ランダム)(K): 1時間 >
□ 繰り返し間隙	[(P): 1時間 ∨ 継続時間(F): 1日間 ∨
□ 繰	0返し継続時間の最後に実行中のすべてのタスクを停止する(I)
□ 停止するまで	の時間(L): 3日間 >
□ 有効期限(X	): 2024/08/22 ~ 15:03:10 💠 🗌 タイムゾーン間で同期(E)
□ 有効(B)	
	OK キャンセル



#### 6.5. テストモード

テストモードとは、Provii!!に連携する前のCSVファイルを作成し、作成したCSVファイルを 確認することのできるモードです。

【実行手順】

1. PowerShellを起動し、インストールしたディレクトリに移動します。

PS > cd D:\ADLinkageTool\



アプリケーションをテストモードで実行します。
 当アプリケーションファイルに対して、「main」と「--mode=test\_mode」を渡して実行します。

PS > .\ADLinkageTool.exe main --mode=test\_mode



33

3. 実行後、出力されたファイルー覧が画面に表示されます。

このファイルがProvii!!へ連携されるファイルとなります。CSVファイルを開くことで ファイル内容の確認ができます。

#### ≥ 管理者: Windows PowerShell

D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii\_data¥202106¥20210615\_175244¥groups\_settings\_UPDATE\_20210615\_175244.csv

[ユーサー]	
D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii_data¥202106¥20210615_175	244¥users_INSERT_20210615_175244.csv
D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii_data¥202106¥20210615_175	244¥users_UPDATE_20210615_175244.csv
D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii_data¥202106¥20210615_175	244¥users_DELETE_20210615_175244.csv
D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii_data¥202106¥20210615_175	244¥users_UNDELETE_202106T5_175244.csv
D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii_data¥202106¥20210615_175	244¥users_MAKEADMIN_20210615_175244.csv

[ユーザー電話番号] D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii\_data¥202106¥20210615\_175244¥users\_telephones\_INSERT\_20210615\_175244.csv D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii\_data¥202106¥20210615\_175244¥users\_telephones\_UPDATE\_20210615\_175244.csv D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii\_data¥202106¥20210615\_175244¥users\_telephones\_DELETE\_20210615\_175244.csv

[ユーザーEmail] D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii\_data¥202106¥20210615\_175244¥users\_email\_INSERT\_20210615\_175244.csv D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii\_data¥202106¥20210615\_175244¥users\_email\_UPDATE\_20210615\_175244.csv D:¥ADLinkageTool¥csv¥provii\_data¥202106¥20210615\_175244¥users\_email\_DELETE\_20210615\_175244.csv



### 7. Provii!!へ連携するCSVファイル

当アプリケーションを実行すると、ADの属性情報を取得し、CSVファイルが作成されます。 CSVファイルは当アプリケーションをインストールしたフォルダ内の"csv ¥ provii\_data ¥ 年 月 ¥ 送信時刻 ¥ "へ保存され、Provii!!へ連携されます。

#### 7.1. CSVファイルの種類

当アプリケーションで作成するCSVファイルには以下の種類があり、ファイルごとにProvii!! へ連携処理が行われます。

#### ユーザー情報

ADのユーザー属性情報から下記を作成します。

ユーザー (基本情報)	users_INSERT_"処理時刻".csv users_UPDATE_"処理時刻".csv users_DELETE_"処理時刻".csv users_MAKEADMIN_"処理時刻".csv users_UNDELETE_"処理時刻".csv
ユーザー (電話番号)	users_telephones_INSERT_"処理時刻".csv users_telephones_UPDATE_"処理時刻".csv users_telephones_DELETE_"処理時刻".csv
ユーザー (メールアドレス)	users_email_INSERT_"処理時刻".csv users_email_UPDATE_"処理時刻".csv users_email_DELETE_"処理時刻".csv
ユーザー (住所)	users_address_INSERT_"処理時刻".csv users_address_UPDATE_"処理時刻".csv users_address_DELETE_"処理時刻".csv
ユーザー (メールエイリアス)	users_aliases_INSERT_"処理時刻".csv users_aliases_DELETE_"処理時刻".csv



#### グループ

ADのグループ属性情報から下記を作成します。

グループ (基本情報)	groups_INSERT_"処理時刻".csv groups_UPDATE_"処理時刻".csv groups_DELETE_"処理時刻".csv
グループ (設定情報)	groups_settings_UPDATE_"処理時刻".csv
グループ (メールエイリアス)	groups_aliases_INSERT_"処理時刻".csv groups_aliases_UPDATE_"処理時刻".csv
グループ (メンバー)	groups_members_INSERT_"処理時刻".csv groups_members_UPDATE_"処理時刻".csv groups_members_DELETE_"処理時刻".csv

外部連絡先

ADの連絡先属性情報から下記を作成します。

外部連絡先 (基本情報)	external_contacts_INSERT_"処理時刻".csv external_contacts_UPDATE_"処理時刻".csv external_contacts_DELETE_"処理時刻".csv
	Contacts_DELETE_ 她理时刻 .CSV



### 8. エラー時の対応方法

当アプリケーションの処理にてエラーが発生した場合は、下記の内容に沿って対応をお願いいたします。

### 8.1. CSVファイルアップロード処理時のエラー

下記がCSVファイルアップロード処理時にエラーが発生した際に送信されるメールのサンプルになります。

[ADLinkageTool]Provii!!送信完了 <mark>外</mark> 部 85.ADLinkateTool ×
adminijdes prod. Ngti app. com
【処理日時】 2021/07/09 18:02:07
【処理メッセージ】 AD連携ツールのProvi!!へのアップロード処理が正常に終了しました。
[グループ] 登録:0件 更新:0件 削除:0件
[グループエイリアス] 登録: 0件 削除: 0件
[グループメンバー] 登録:0件 更新:0件 削除:0件
[グループ設定] 更新: 0件
[ユーザー] 登録: 0件 更新: 0件 削除: 0件
エラーレコード ユーザーメールアドレス:



エラーが発生している場合はメールの内容をご確認のうえ、以下の対応をお願いいたしま す。

連携完了時	件名	[ADLinkageTool]Provii!!送信完了
	対応	本文にProvii!!へ連携したデータの件数が出力されます。 エラーを検知した際、エラー内容が出力されます。 該当するADの属性情報をご確認のうえ、再度実行をお 願いいたします。
バージョンチェック	件名	[ADLinkageTool][ERR]バージョンチェック
	対応	当アプリケーションのバージョンアップをお願いいたしま す。
多重起動	件名	[ADLinkageTool][ERR]多重起動チェック
	対応	すでに当アプリケーションが実行中、またはProvii!!で同 期処理を行っています。 時間をおいて再度実行するようお願いいたします。
AD接続	件名	[ADLinkageTool][ERR]AD属性情報取得でエラー
	対応	ADサーバーへの接続、またはADの属性情報が取得で きていません。 設定ファイルのAD設定シート、AD取得設定シートのご 確認をお願いいたします。
設定ファイル	件名	[ADLinkageTool][ERR]設定ファイルでエラー
	対応	設定ファイル名、または設定した内容をご確認をお願い いたします。
予期せぬエラー	件名	[ADLinkageTool][ERR]予期せぬエラー
	対応	弊社サポート窓口までご連絡をお願いいたします。



#### 8.2. Provii!!同期処理時のエラー

下記がProvii!!同期処理時にエラーが発生した際に送信されるメールのサンプルになります。

Provii!!データ連携処理完了 20210820 144956 外部 85.ADLinkateTool × fsc-resource-mgt-system@service.flight-apps.com To shiraishi, k hashiduma, 🗄 🕸 🖷 Provii!!データ連携処理が正常に完了しました。 なお、連携データの一部に以下のエラーが存在します。エラーデータは連携できていません。 【CSVファイルエラー内容】 users users address 重複するデータです,行番号=4,項目=住所、住所タイプ,値=住所(仕事)、work 重複するデータです,行番号=5,項目=住所、住所タイプ,値=会社所在地、other users email 重複するデータです,行番号=3,項目=メールアドレス、アドレスタイプ,値=ad\_mitsuko\_mobile@hoge.hoge、work users\_telephones 重複するデータです,行番号=8,項目=電話番号、電話番号種別,値=電話番号(仕事)、work 重複するデータです,行番号=9,項目=電話番号、電話番号種別,値=電話番号(FAX(仕事))、work fax 重複するデータです,行番号=10,項目=電話番号、電話番号種別,値=電話番号(モバイル)、work\_mobile



エラーが発生している場合はメールの内容をご確認のうえ、以下の対応をお願いいたしま す。

Provii!! 同期完了時	件名	Provii!!データ連携処理完了_"処理時刻"
	対応	エラーを検知した際、送信したCSVファイルの行数を出 カしています。 該当するCSVファイルをご確認ください。 送信したCSVファイルは、当アプリケーションをインス トールしたフォルダの "csv¥provii_data¥年月¥送信 時刻¥"に保存されています。
Provii!! 同期に時間がかかっ ている	件名	Provii!!データ連携処理_終了監視_"処理時刻"
	対応	メール内容で「【未完了Google同期】ステータス=Google 同期開始」となっている場合は、しばらくお待ちください。 【未完了Google同期処理】 連携ID=20210527_161215,JOB=up_group ステータス=Google同期開始 連携ID=20210527_161215,JOB=up_user,ステータス=GCSアップロード完了
Provii!! 同期エラー	件名	Provii!!データ連携処理_終了監視_"処理時刻"
	対応	メール内容で「【未完了Google同期】ステータス=Google 同期エラー」となっている場合は、エラーを調査いたしま すので、弊社サポート窓口までご連絡をお願いいたしま す。 [未完了Google同期処理] 連携ID=20210527_161215,JOB=up_group ステータス=Google同期エラー 連携ID=20210527_161215,JOB=up_user,ステータス=GCSアップロード完了

## 9. 外部連絡先の重複について

当アプリケーションとGoogle Workspaceで同じ外部連絡先のメールアドレスが登録されている場合、Provii!!から「下記連絡先が重複してGoogle上に登録されています。」のメールが送信されます。

不要な外部連絡先であればADまたはGoogle Workspace上から重複している外部連絡先の削除をお願いいたします。



### 10.問い合わせ先

操作が継続不可能な状況に陥った場合や、操作や対応方法が分からない状態に陥った等のトラブルが起きた際は、お手数ですが下記の弊社サポート窓口までご連絡ください。

※お問い合わせ内容によっては対応まで日数をいただく場合があります。

弊社サポート窓口:provii@flight.co.jp

営業時間:平日 10時-18時

